

トラネキサム酸注射・点滴とは

トラネキサム酸は、抗炎症作用および抗プラスミン作用を有する薬剤です。

美容医療では、炎症に関連するメラニン生成を抑制する作用を目的として、肝斑や色素沈着などの改善を目的に使用することがあります。

当院では、患者様の状態や治療目的に応じて、トラネキサム酸を注射または点滴により投与します。

治療効果や必要な治療回数には個人差があり、すべての方に同様の効果を保証するものではありません。

期待される効果

トラネキサム酸注射・点滴により、以下のような効果が期待されます。

- ・肝斑の改善
- ・炎症に伴う色素沈着の改善
- ・肌のくすみの改善
- ・抗炎症作用による肌状態の改善

効果の現れ方や程度には個人差があります。また、症状によっては内服薬や外用薬、その他の美容治療を併用する場合があります。

治療方法について

トラネキサム酸を注射または点滴により静脈内へ投与します。

治療内容や患者様の状態によりますが、継続して治療を行う場合は、医師の判断のもと適切な間隔で治療を行います。

治療回数や治療間隔は、症状や治療経過により異なります。

起こり得る副作用・リスクについて

トラネキサム酸注射・点滴では、以下の症状が生じる可能性があります。

- ・注射部位の痛み、赤み、腫れ
- ・内出血
- ・血管痛
- ・吐き気、食欲不振などの消化器症状
- ・頭痛
- ・めまい、気分不良
- ・一過性の血圧低下
- ・発疹、かゆみなどのアレルギー症状

- ・アナフィラキシーなどの重篤なアレルギー反応
- ・血栓症に関連する症状

症状の程度に応じて、投与速度の調整、投与の中止、その他必要な処置を行う場合があります。

施術中に痛みや気分不良、息苦しさ、発疹、かゆみなどの異常を感じた場合は、速やかにスタッフへお申し出ください。

血栓症に関する重要な注意事項

トラネキサム酸は血栓を溶解する働きを抑える作用があるため、血栓症のある方や血栓症のリスクが高い方では、使用できない場合があります。

以下に該当する方は、治療前に必ず医師またはスタッフへお申し出ください。

- ・血栓症または血栓塞栓症の既往歴がある方
- ・深部静脈血栓症、肺塞栓症、脳梗塞、心筋梗塞などの既往歴がある方
- ・血液が固まりやすい病気を指摘されている方
- ・血栓症のリスクについて医師から指摘を受けている方
- ・血液凝固に関する薬剤を使用している方
- ・経口避妊薬（低用量ピル等）やホルモン製剤を使用している方
- ・妊娠中または妊娠している可能性がある方
- ・授乳中の方
- ・腎機能障害を指摘されている方
- ・その他、現在治療中の病気や服用中の薬剤がある方

患者様の状態や既往歴、服用中の薬剤等により、医師の判断で治療をお断りする場合があります。

治療前に必ずお申し出いただきたい事項

ヒアルロン酸注入、ボツリヌストキシン注射、レーザー治療、その他の美容医療、外科的手術の経験がある方、または現在ほかの医療機関で治療中・治療予定のある方は、事前に必ずご申告ください。

また、現在服用中の薬剤、サプリメント、既往歴、アレルギー歴についても正確にお申し出ください。

安全な治療を行うため、申告内容によっては医師の診察や治療内容の変更、治療の延期または中止が必要となる場合があります。

治療後の注意事項

1. 注射部位に内出血、赤み、腫れ、痛みなどが生じる場合があります。通常は時間の経過とともに改善します。

2. 施術後に気分不良、発疹、息苦しさ、強い痛みなどの異常が生じた場合は、速やかに当院までご連絡ください。
3. 施術後は、原則として施術料金の返金には応じかねますので、あらかじめご了承ください。
4. 治療効果、治療経過および副作用の程度には個人差があります。
5. 治療中または治療後に、片側の手足の腫れや痛み、突然の息苦しさ、胸の痛み、突然の強い頭痛、ろれつが回らない、手足の麻痺などの症状が生じた場合は、速やかに医療機関を受診してください。

治療をお受けいただけない場合があります

以下に該当する場合、患者様の安全を考慮し、医師の判断により治療をお受けいただけないことがあります。

- ・トラネキサム酸に対するアレルギー歴がある方
- ・血栓症または血栓塞栓症のある方、またはそのリスクが高いと判断された方
- ・重篤な腎機能障害のある方
- ・妊娠中または妊娠している可能性がある方
- ・その他、医師が治療を行うことが適切でないと判断した方

以上の治療効果、治療経過、副作用およびリスクについて説明を受け、内容を理解した上で、トラネキサム酸注射・点滴を受けることに同意します。

医療法人社団桜恵会 THE ONE.